

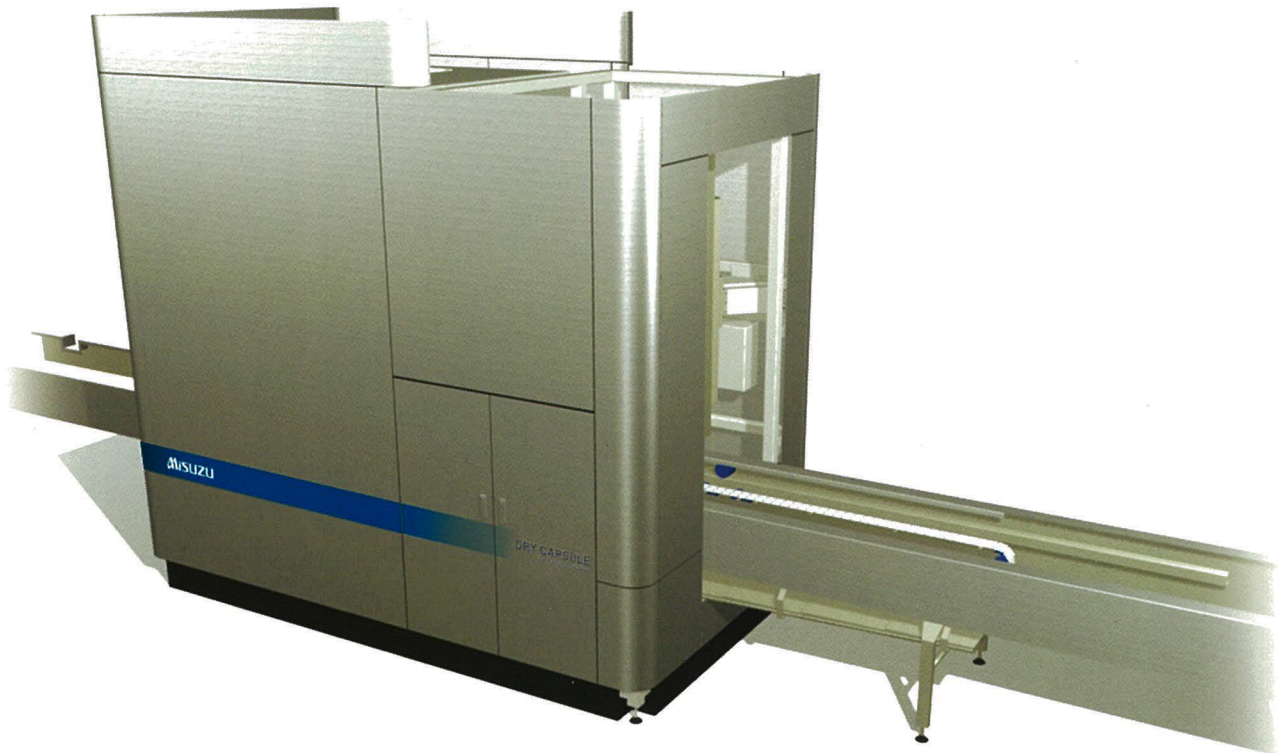
G II 型

DRY CAPSULE

for Plastic Container



高速回転遠心力により
水滴を粒状・霧状で
飛散脱水します。



History for Dry Capsule

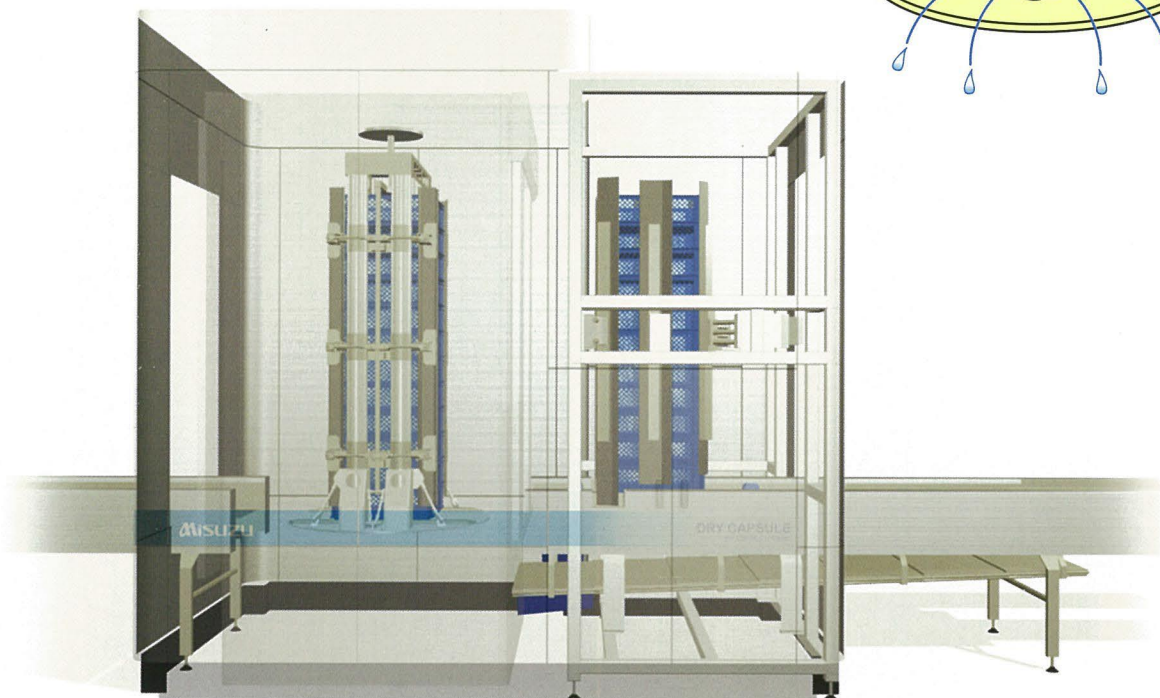
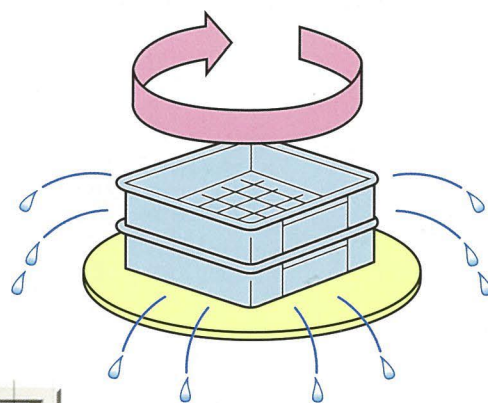
- 1979年6月 通産省名古屋通産局に寄る省エネ貢献技術改善費補助金交付
- 1980年2月 試作機完成、テスト開始
- 1980年3月 初代型「容器洗浄遠心脱水装置」として実用新案申請
- 1980年4月 一号機受注、同年4月に2基納入
- 1981年5月 新機構改良を加えモデルチェンジ
- 1982年2月 新型「容器遠心乾燥装置」として特許申請
- 1983年6月 新型「容器遠心乾燥装置」パテント公告
- 1983年10月 「容器洗浄遠心脱水機」として実用新案広報公告
- 1996年2月 発明振興協会「考案功労賞」受賞
- 1999年10月 GII型（次世代型）としてさらに改良を加え「段積プラスチック・コンテナ用遠心乾燥装置」として改良開発設計着手
- 2000年5月 GII型に対し三重県技術改善補助金交付。「段積プラスチック・コンテナ用遠心乾燥装置」として特許申請
- 2001年3月 GII型試作機完成、性能・耐久試運転開始
※改良点：さらに消費電力ダウン、処理能力アップ、コンパクトサイズ、FRP・SUS304材採用により耐食性向上
- 2001年3月 MOBAC Show '01大阪会場にてGII型デモ実施
- 2002年2月 US特許取得
- 2006年3月 欧州5ヶ国（イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、ベルギー）特許取得
- 現在に至る

新型遠心脱水装置

エコロジー & エコノミー

世界で類のない遠心力利用の洗浄後段積みプラコンの脱水を行う
三鈴工機独自の機構です。

USPAT.US6341431B



特 長

1. 乾燥コストが大幅削減できます

ランニングコストは従来型のトンネル式乾燥機と比較した場合、ボイラーと熱エネルギーコストは“ゼロ”、更に電力消費も大幅削減が可能です。

2. 遠心力利用で環境に優しい機構です

ボイラー・蒸気又は電機ヒータが不要なため、環境に優しく、CO・CO2・NOX等の有害ガスは排出しません。騒音・温湿度面での作業環境を大幅に改善できます。

3. 洗浄品質が向上します

遠心乾燥のため段積みプラスチックコンテナ（最大44枚/立て）を約50秒で一括処理、表面にはシミなども残りません。

4. 新メカニズムでさらに機能がアップしました

回転部には“新メカニズム”を採用、軽量・高強度で耐食性に優れた先端複合材料“カーボンコンポジット材”などの採用により現行型より機能アップし大幅に性能が向上しました。

省エネ

ランニングコストの削減効果大

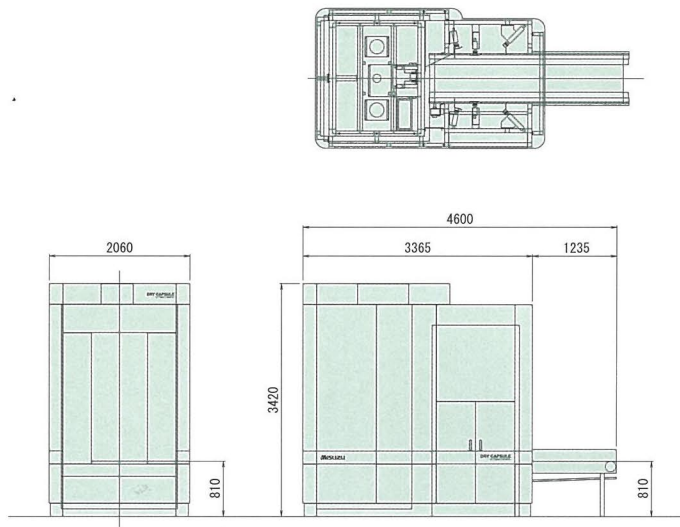
省スペース

トンネル型に比して設置面積小

省騒音

ブローアー騒音ゼロ

G II



注) 実機はアクセス窓無しで納入します

運転動作

運転は完全な自動制御で動作サイクルは次の通りです。

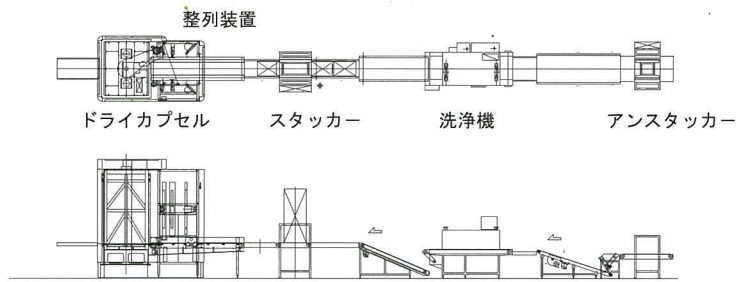
- ① 段積みされた洗浄済プラコンは供給コンベヤで整列装置に送られ段積みのズレ修正を行います。
- ② プッシャーで中心部のターンテーブルに移され、段積みコーナーをクランプ、その後プッシャーが戻り入口ドアが閉まります。
- ③ ターンテーブルはDCモーターで高速回転、高速脱水致します。
- ④ 回転停止後、クランプが解除され出口ドアが開きます。
- ⑤ プッシャーで、脱水プラコンの排出と同時に、脱水前のプラコンが送り込まれます。

以上のサイクルを50秒毎に繰り返し運転します。

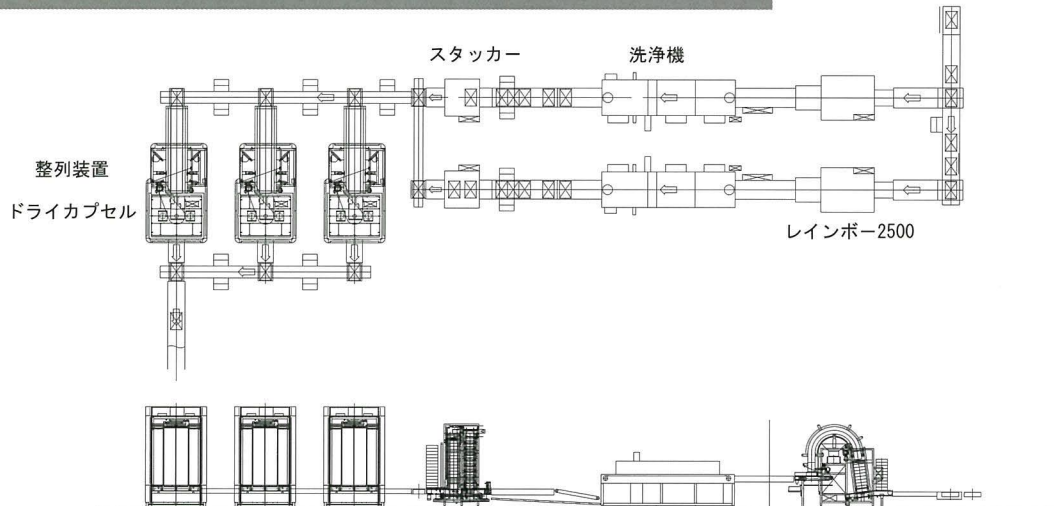
なお、減速には回生制動を使用して電力を回収しています。

ドライカプセルレイアウト例

小型ライン60立/時 (75mm高1600枚/時 150mm高800枚/時)



大型ライン180立/時 (75mm高4800枚/時 150mm高2400枚/時)



■仕様

適用番重寸法	最大550W×650L×(75-200)H
最大収容高さ	Max1850H
最大処理能力	1600枚/H(75H)
常用主軸回転数	400RPM
主軸駆動用モータ	AC 11Kw(回生型インバータ制御方式)
ローダー用モータ	AC 0.75Kw
供給コンベヤ用モータ	AC 0.4Kw
エア使用量	30L/min
消費電力	0.7Kw/h
所要電力	200V 3相 17Kw
本体外寸法	1700(W)×1400(L)×3300(H)
総重量(ローダー含む)	2600kg

※上記の仕様以外の場合は、ご相談下さい。

※本カタログの仕様は予告なく変更することがあります。

■ カatalogの請求、お問い合わせは

■ 製造・販売元

 **三鈴工機株式会社**

〒510-0103 三重県四日市市楠町北五味塚530番地

PHONE(059)397-3211 FAX(059)397-3217

本社営業部 〒510-0103 三重県四日市市楠町北五味塚530番地

PHONE(059)397-3216 FAX(059)397-3217

東京支店 〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目2番1号(大門KSビル3階)

PHONE(03)3434-2936 FAX(03)3434-2939

大阪支店 〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目10番20号(南船場満呂木ビル5階)

PHONE(06)6241-1091 FAX(06)6241-1093

■ 販売元